

◇処理方法

- ・袋に入れたまま出さないでください。袋などに入れず、直接所定の回収かごに入れてください。
- ・悪臭防止のため、中身を空にして、軽く水ですすいでください。
- ・油入缶は、必ず油を抜いてください。
- ・30cmより小さく、人の手で折り曲げることができる程度のものに限りです。

対象となるもの

スチール缶類

〈例〉一斗缶より小さいもの



スチール缶は、環境教育の一環としてなるべくPTA等の実施する資源ごみ集団回収(エコ回収)に出しましょう。

一斗缶やそれ以上の大きさのものは「粗大ごみ」

小物金属類

〈例〉スプーン、フォークなどの金属製食器
画びょう、ねじ、くぎなど



袋などに入れず、
直接所定の回収かごへ



ねじ、くぎなど細かいものは、収集時にこぼれ落ちないように缶などに入れてください。

刃物類

〈例〉包丁、ナイフなど



包丁などの柄は、ついたままでOK。危なくないよう刃物部分は、布や新聞紙等でまいてください。

× 回収できません



注射器や注射針は、医療機関に返却してください。

入れないでください



スプレー缶類は「発火性危険ごみ」として出してください。

◇処理方法

- ・各品目ごとにビニールひもなどで束ねてください。
- ・ダンボール、新聞紙、雑誌をダンボール箱に詰めて出さないでください。
- ・雨天の場合、ビニール袋に入れるなどのご配慮をお願いします。

対象となるもの

新聞紙類

〈例〉新聞紙、折込広告



ダンボール



つぶしてひもで束ねること

ダンボールについているガムテープをはがす必要はありません。

紙パック類

〈例〉牛乳パック、ジュースの紙パック



切り開いて、洗い乾かしてから出すこと

雑誌・書籍類

〈例〉雑誌、教科書・ノート、書籍、メモ用紙など



すべて該当するものが「雑誌・書籍類」として出すことができます

- ・文字が書ける程度の丈夫なもの
- ・ハガキ程度の大きさ以上のもの
- ・束ねることができるもの

- ・飛散してしまうようなもの
- ・プライバシー、個人情報等の分かるもの
- ・カーボン紙、写真、感熱紙
- ・紙パックでもアルミでコーティングされているもの(銀色のもの)

「可燃ごみ」として出してください。

古紙類は、環境教育の一環としてなるべくPTA等の実施する資源ごみ集団回収(エコ回収)に出しましょう。